

**行田市公立学校適正規模・適正配置の基本方針及び再編成計画に
関する保護者・住民向け説明会（忍中学校区）会議録**

- 1 開催日時 令和元年5月18日（土） 午後2時～3時45分
- 2 開催場所 産業文化会館管理棟2階2AB会議室
- 3 出席者 保護者27人、その他住民26人 合計53人
- 4 教育委員会 鈴木教育長、門倉学校教育部長、江利川生涯学習部長
荻原学校教育部長、諸貫教育総務課長、白井主幹、久積、嶋田、柏瀬
- 5 会議内容

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	1 開会
教育長	2 あいさつ
司会	3 教育委員会事務局紹介
教育総務課長	4 計画に関する説明
参加者A	5 意見等 星宮小に子どもを通わせているが、再編成の話が急で戸惑っている。小規模校の課題を説明されていたが、私たち保護者は小規模校のメリットを理解して子供たちを星宮小に通わせている。私たちは小規模校であることを「とても良い」と思っている。なぜ、複式学級に問題があるのか具体的に教えていただきたい。
教育総務課長	小規模が「悪」であるとは、決して考えていない。ただ、子供たちの数が減ってきていて、クラスの友人が1人や2人といった状況が見込まれるとともに、先生の配置について行田市独自で行っていくことが困難になる。子供たちにとって、ある一定の規模で学び、チームで運動ができるといった環境が望ましい。そういったことができないというのが、複式学級の課題ではないかと思う。できるだけ子供たちを良い環境で育てていきたいという思いで、今回の再編成計画を作成した。
参加者B	星河地区を2032年度までに北部地域義務教育学校への通学区域に見直すと説明していたが、なぜか。

<p>教育総務課長</p>	<p>地区と通学区域の関係性は、大きな問題と捉えている。これから検討していく部分はあるかと思うが、自治会の中での子供たちの活動が、星河地区では中央小と北小で2つに分かれてしまうという課題があるということ、地域の方から言われている。可能なところは解消し、地域とともに学校を作っていく中で、ある程度地域のまとまりと学校を一致させていくということを考えている。ただ、質問をいただいた案件は決定ではない。大きな方針として取り組んでいこうというもので、地区や保護者の皆さんと一緒に考えていきたい。具体的に言うと、北部地域については見沼中学校、南河原中学校があり、大きな地区として星河地区の中に和田・斎条地区があるが、和田・斎条地区の児童は見沼中学校に行っていただく範囲になっている。一方で北小学校の児童は、大勢は長野中学校に進学している。このように地区と学校の区割りの問題がある。また、北部地域には中学校が2校設置されているが、将来的に1つの中学校を設置していくことについては、既存の場所でよいのかという議論がある。距離的なことなどを考えると、新たな学校を設置していかなければいけないと考えている。具体的な場所は決定していないが、中心部となると星河地区も候補になるのではないかと思う。これから長い期間をかけて、市全体の問題でもあるので、いろいろな意見を伺って決めていきたいと思う。</p>
<p>参加者B</p>	<p>通学距離が2.5キロメートルを超える場合は、スクールバスを利用できるとの説明があった。学年ごとに歩くスピードや通学に掛かる時間が異なると思うが、その点についてどのように考えているか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>スクールバスを通学距離が2.5キロメートルを超える場合に利用できるとしているのは、現在実際に2.5キロメートルを歩いているお子さんがいるということから設定している。誰がどのように乗るのか、または距離的なことというのは、これから具体的に決めていきたい。これから子供たちが通学する際に、危険が生じないようにしたいと考えている。</p>
<p>参加者C</p>	<p>星河地区の子どもは、住んでいる場所によって、中央小か北小に通っている。3年後に星宮小と中央小が再編され一緒になるという計画であるが、それとともに星河地区から北小に通っているご家庭に意見を聞いて、中央小に通うということも検討できないか。10年前の審議会では、星河地区の通学区域として、中央小と北小をどのように分けていくのかという話題があったためだ。そのことも考えた上で、北部地域義務教育</p>

<p>教育総務課長</p>	<p>学校に星河地区の子どもを通わせるのか、それとも分けて1部の子どもを南部地域の小中一貫校に通わせるのかを検討してほしい。</p> <p>保護者や地域の皆さんは、さまざまな意見があると思う。「地区のコミュニティ活動を行う中で、どのような取り組みをしていくのか」「学校に対して、地域としてどのような協力がいただけるのか」そういったことが重要だと思う。この計画を策定する際、通学区域の審議会も立ち上げ、さまざまな意見をいただいたが、いろいろな方の意見を聞きながら、計画を進めていきたいと思う。北小に行っている児童が中央小に来た場合に、どれぐらい収容できるのかも考えていかなければならない。施設の面でも、可能な限り使える施設は大切に使いしていきたいと考えている。色々な情報を皆さんに見ていただき、一緒に考えていきたい。</p>
<p>参加者D</p>	<p>星宮小2年生の保護者である。</p> <p>① 再編計画を見て、寝耳に水という言葉で表すぐらい驚いた。自分は子どもを星宮小に通わせたくて、そのために星宮地区に家を建てた。この計画が決定したことについて、保護者に対する説明がなかったことを残念に思う。</p> <p>② この計画を策定するに当たり、星宮地区のどのような方が何人携わったのか。</p> <p>③ これから新しい学校を作っていくに当たり、具体的にどのような方法でさまざまなことを決定していくのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>① 学校の再編については、平成20年から計画し、取り組んでいたがなかなかうまくいかなかったという経緯がある。行田市が全体的に将来これからどうなっていくのかという情報が、その時点では全くできていなかったためだ。今回は行田市の将来像を示し、優先的に進めていく部分を整備しながら計画の策定を進めてきた。今回の計画の情報が手元に届かなかったということは、申し訳なかった。子供たちのことを考えていくと、再編は短期的な部分、長期的な部分でやっていかななくてはいけないことだと考えているので、ご理解をいただきたい。</p> <p>② 各学校に学校運営協議会が設置されており、その方々に通学区域の審議会のメンバーに入っていたり、学校運営協議会の皆さんに計画の説明をしたりした。その中で、この計画に対するご意見をいただいた。保護者の皆さんへの計画の説明は、今回が初めてである。</p>

	<p>③ 計画を市の方針として定めたが、これからは「具体的に校名をどうするか」といった詳細について決定していく組織を立ち上げていく。この組織には保護者や地域の皆さんにも入っていただき、広く意見を聞きながら進めていきたい。再編になっている対象校については、両校とも閉校し、新たな名前の学校を作っていきたいと考えている。</p>
<p>参加者D</p>	<p>この計画の策定に至るまでに、学校運営協議会で何回議題として取り上げられたのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>「学校運営協議会の中で、具体的に検討してほしい」という投げ掛けはしていない。広くアンケートということも実施していない。計画案を示し、パブリックコメントをいただきながら計画の策定を進めた。過去の学校ごとのアンケートも参考にしているが、現状を踏まえ将来的にどうしていくかという計画となっている。</p>
<p>参加者F</p>	<p>3年後に中央小と星宮小が閉校になるとのことだが、何十年も前にまとまらなかったものが、3年間で話がまとまるのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>今回の計画は、市全体の子どもの規模で捉えている。過小規模校は課題が考えられるので、なるべく早く教育環境を整えてあげたいという思いから3年間で再編成を行っていくものだ。計画の趣旨をご理解いただきながら、進めていきたい。再編成の学校では、協議会で詳しく説明し、協議をしていただくことになる。</p>
<p>参加者F</p>	<p>協議と言うが、市として具体的にどのようなことを考えているか見えてこない。具体的なことを示した上で、協議が始まると思う。協議の場でどこまで具体的なことを示すことができるのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>具体的な協議を進めていく事項については、それぞれの学校が持つ特性を把握しながら進めていく必要がある。今回の説明会では、計画の概要版を配布したが、市のホームページで計画の本編が掲載されている。4つの地区でどのような学校があり、どのように再編成していくかを示している。地区ごとに詳細な説明をしていく。</p>
<p>参加者G</p>	<p>中学校に入学し、人間関係に悩んで不登校になるという中1ギャップについて説明があったが、私の子どもは小学5年生のときに再編成を迎える。つまり、10歳のときに大きな環境の変化を経験することになる。</p>

	<p>スクールカウンセラーを配置するとのことだが、本当にそれだけでフォローができるのか。また、3年間で交流を図っていくとのことだが、具体的にどのような交流が何回あるのか、それが本当に交流になるのか。再編成は仕方がないことだが、再編成に伴い、通常とは違った経験をずる子供たちがいることを、どのように認識しているのか。</p>
教育総務課長	<p>再編成に伴い環境が変わることは、中学校に進学したときとは違った体験であることは十分認識している。交流事業については、他の再編成対象校では既に計画しているが、中央小と星宮小でも実施していかなければならない。「両校で合同の見学会を行う」「催しものを一緒に行う」「授業を一緒に行う」などさまざまなことが考えられる。そういった交流事業を3年間で徐々に増やし、子供たちにできる限りのフォローをしていきたい。</p>
参加者G	<p>交流事業を年に何回、どのようなことをやっていくのかが分からないので保護者は不安になる。いつ分かるようになるのか。</p>
教育総務課長	<p>具体的な計画は学校のカリキュラムの中で、どのようにやっていくかを検討していただくことになる。方法として、移動のためのバス借上げ料の予算を計上している。徐々に回数を拡大し、可能な限り学校の運営上で対応できる範囲の中で、科目を再編の対象校同士でそろえていくなど、学校の先生と共に考えていく。</p>
参加者G	<p>希望としては、分かった時点で私たち保護者に必ずお知らせしていただきたい。</p>
教育総務課長	<p>そのようにする。</p>
参加者H	<p>小中一貫校の設置をいつ行うのか教えてほしい。</p> <p>個人的には、単に複式学級の解消のための再編成は反対である。ただ、現在の6・3制の小中の教育を、4・3・2と細かく切って子どもの成長に合わせて教育プログラムを作っていくのであれば、今の情報化社会における子供たちにとって必要な政策だと思う。残念ながら、今回の説明では4・3・2制の教育プログラムについてどういったものなのかが見えてこなかったので不満に思った。全国的に何十校もあるというのであれば、国として6・3制や4・3・2制のガイドラインがあると思うが、具体的にどんな教育になるのかが分からなかった。そのことについて</p>

<p>教育総務課長</p>	<p>て、詳しく説明してほしい。</p> <p>再編後に新たに設置される小学校と忍中学校で小中一貫校を設置することになるが、中央小と星宮小の再編と同時になるか、またはその後になるかは決定していない。</p>
<p>参加者H</p>	<p>小中一貫校の設置は、3年後の再編と同時期ではない可能性が高いということか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>できれば3年後に小中一貫校を設置したい。国で義務教育学校の制度を策定したが、カリキュラムは作っていない。小学校と中学校でそれぞれ指導要領があり、「小学校で学んだことを系統立てて中学校にどのようにつなげていくか」ということが統一したカリキュラムとなる。小中学校でまとめたカリキュラムというものはなく、これからまとめていく作業が必要になる。他の地域の小中一貫校を参考にし、行田としてどんなカリキュラムにしていくかを考えていく必要がある。学習指導要領と同様に免許も、小学校と中学校で分かれているが、小学校と中学校の両方の免許を持っている教諭がいることが理想である。なぜなら、小学生、中学生それぞれに対しての指導方法を理解しているからである。中学校での指導を見据えた上で、小学生に対する指導方法を考えていかなければいけない。それと、小学5・6年生で英語が教科化されるが、中学校の教諭が乗り入れて教えていくこともできるようになる。そういった面で、小学校と中学校で連続性ができていくだろう。今お話したことが、小中一貫教育のメリットとなるのではないかと思う。</p>
<p>参加者H</p>	<p>カリキュラムは教育委員会で作成することになるのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>やるべきことを示す指導要領が国ではある。統一感を持たせて9年間での「教え方」「教える順序」などを整え、理解度を高めていくという観点で、行田の教育委員会でカリキュラムを作っていくということになる。</p>
<p>参加者I</p>	<p>① 学校再編を行った他の市町村の例を示してあげると、保護者等の不安を軽くすることができるのではないか。</p> <p>② 過去に南河原小と北河原小の再編成ができなかった理由は何か。今回の再編成計画を見ても、2022年度の再編で南河原小と北河原小が一緒ではなかったので、気になった。</p>

<p>教育総務課長</p>	<p>① 他の市の事例として、今年の春に春日部市で小中一貫校や義務教育学校を設置し、飯能市でも学校の再編を行っている。再編をする上での課題をどのようにクリアしたかについて情報があるので、事例を示しながらお知らせしていきたい。</p> <p>② 過去の南河原小と北河原小の再編について言われたことは、「今回の再編については了承したが、その後はどうなっていくのか。その点の不安や負担を解消してほしい」というものだった。「再編をしたとしても、その先も再編があるのではないか」という声がある中で、これまでは長期的な計画ができていなかった。そういった反省を踏まえて、今回は30年先を見据えての再編と新たな教育課程の作成を進めていこうという計画となっている。あとは、スクールバスなど詳細な事項について、事前に方針を教育委員会で持っていなかった点が、再編が進まなかった原因である。今回は教育委員会で方針を示した上で、皆様に検討していただきたいと考えている。</p>
<p>参加者 J</p>	<p>① 中央小と星宮小の再編成は3年間で進めるわけだが、具体的な協議をこれから進めていくのは、学校運営協議会で行うのか。それとも、新しい組織で進めていくのか。</p> <p>② 保護者やさまざまな方が、学校再編に対して興味を持つと思うので、窓口となる部署はどこになるのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>① 現在、学校運営協議会が各校に設置されているが、その協議会のメンバーだけでなく保護者や地域の方に新たな組織に入ってもらい、教育委員会と共に具体的な協議を進めていきたいと思う。</p> <p>② これからさまざまな意見があると思うが、教育総務課が学校の再編を進めていく担当となっているので、教育総務課に連絡をいただきたい。意見をいただくための様式を作成することも検討したいと思う。</p> <p>6 閉会</p>